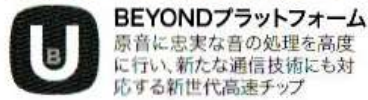
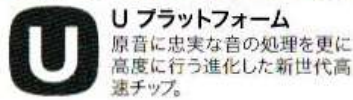


機能アイコン解説

補聴器の基本性能を左右する心臓部です。音の処理能力などに違いがあります。



BEYONDプラットフォーム
原音に忠実な音の処理を高度に行い、新たな通信技術にも対応する新世代高速チップ



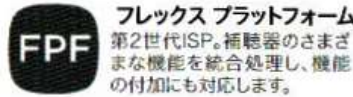
Uプラットフォーム
原音に忠実な音の処理を更に高度に行う進化した新世代高速チップ。



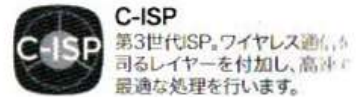
トゥルーISP
第4世代ISP。原音の詳細な情報を維持することで、より原音に忠実な音の処理が可能です。



デイリープラットフォーム
第4世代ISP。原音に忠実な音の処理を行うチップに、厳選された機能が付加されました。

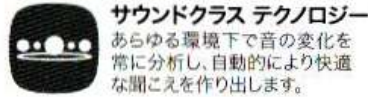


フレックスプラットフォーム
第2世代ISP。補聴器のさまざまな機能を統合処理し、機能の付加にも対応します。

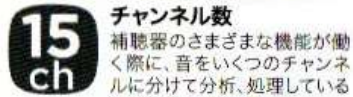


C-ISP
第3世代ISP。ワイヤレス通信を司るレイヤーを付加し、高レベルの最適な処理を行います。

聴力を考慮しながら周囲の音を分析処理、快適な聞こえを提供します。

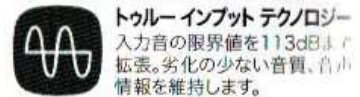


サウンドクラステクノロジー
あらゆる環境下で音の変化を常に分析し、自動的により快適な聞こえを作り出します。



チャンネル数
補聴器のさまざまな機能が働く際に、音をいくつのチャンネルに分けて分析、処理しているのかを示しています。

臨場感のある音を届けます。

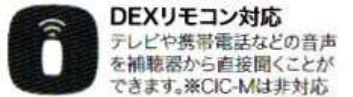


トゥルーインプットテクノロジー
入力音の限界値を113dBより拡張。劣化の少ない音質、音声情報を維持します。

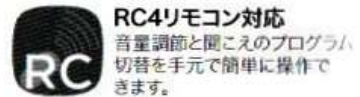
便利に使いこなすことで、補聴器の可能性を広げてくれます。



トライリンクテクノロジー
iPhoneとの直接通信をはじめ、補聴器とさまざまな機器をつなぐ独自技術。

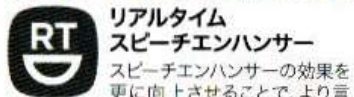


DEXリモコン対応
テレビや携帯電話などの音声を補聴器から直接聞くことができます。※CIC-Mは非対応。

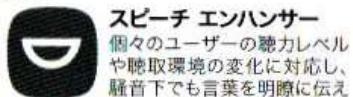


RC4リモコン対応
音量調節と聞こえのプログラム切替を手元で簡単に操作できます。

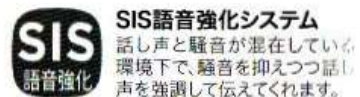
騒音を抑えて言葉を聞き取りやすくします。



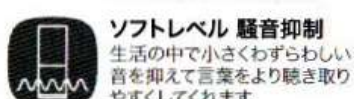
リアルタイムスピーチエンハンサー
スピーチエンハンサーの効果を更に向上させることで、より言葉を明瞭に伝えてくれます。



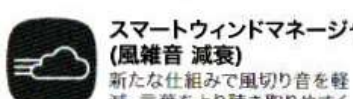
スピーチエンハンサー
個々のユーザーの聴力レベルや聴取環境の変化に対応し、騒音下でも言葉を明瞭に伝えてくれます。



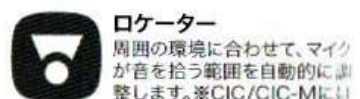
SIS言語強化システム
話し声と騒音が混在している環境下で、騒音を抑えつつ話し声を強調して伝えてくれます。



ソフトレベル騒音抑制
生活の中で小さくわずらわしい音を抑えて言葉をより聞き取りやすくしてくれます。

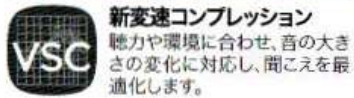


スマートウィンドマネージャー(風雑音減衰)
新たな仕組みで風切り音を軽減。言葉をより聞き取りやすくしてくれます。

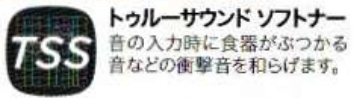


ロケーター
周囲の環境に合わせて、マイクが音を拾う範囲を自動的に調整します。※CIC/CIC-Mには非搭載。

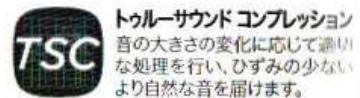
ひずみなどを抑えた違和感の少ない自然で快適な音を届けます。



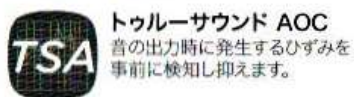
新変速コンプレッション
聴力や環境に合わせ、音の大きさの変化に対応し、聞こえを最適化します。



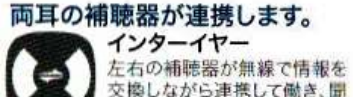
トゥルーサウンドソフトナー
音の入力時に食器がぶつかる音などの衝撃音を和らげます。



トゥルーサウンドコンプレッション
音の大きさの変化に応じて適切な処理を行い、ひずみの少ないより自然な音を届けます。

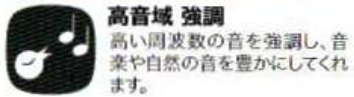


トゥルーサウンドAOC
音の出力時に発生するひずみを事前に検知し抑えます。

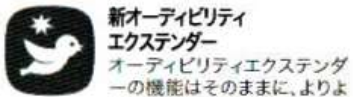


両耳の補聴器が連携するインターイヤー
左右の補聴器が無線で情報を交換しながら連携して働き、聞こえを向上させます。※CIC-Mには非搭載。

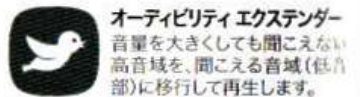
その他にも便利な機能を数多く搭載しています。



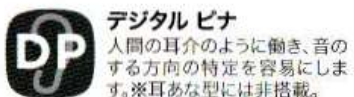
高音域強調
高い周波数の音を強調し、音楽や自然の音を豊かにしてくれます。



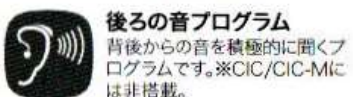
新オーディビリティエクステンダー
オーディビリティエクステンダーの機能はそのままに、よりよい音を届けられます。



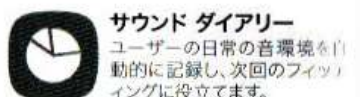
オーディビリティエクステンダー
音量を大きくしても聞こえない高音域を、聞こえる音域(聴音部)に移行して再生します。



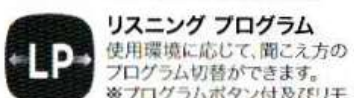
デジタルピナ
人間の耳介のように働き、音のする方向の特定を容易にします。※耳あな型には非搭載。



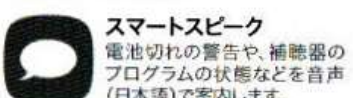
後ろの音プログラム
背後からの音を積極的に聞くプログラムです。※CIC/CIC-Mには非搭載。



サウンドダイアリー
ユーザーの日常の音環境を自動的に記録し、次のフィッティングに役立ちます。



リスニングプログラム
使用環境に応じて、聞こえ方のプログラム切替ができます。※プログラムボタン付及びリモコン対応モデルのみ。



スマートスピーク
電池切れの警告や、補聴器のプログラムの状態などを音声(日本語)で案内します。



電話プラス
電話の時に相手の声を両耳の補聴器で聞くことができます。